

仙台市高速鉄道事業会計

令和2年度補正予算（第2号）説明資料

（令和2年第3回定例会）

- 1 補正予算の概要
- 2 補正後の収益的収入及び支出
- 3 補正後の資本的収入及び支出

仙台市交通局

1 補正予算の概要

新型コロナウイルスの影響による減収等に伴い、所要の予算措置を行うもの。

① 業務の予定量

項目	既決予定量	補正予定量 (△減)	計
年間走行キロメートル	12,615千km	△ 262千km	12,353千km
年間総輸送人員	94,530千人	△ 25,489千人	69,041千人
一日平均輸送人員	259千人	△ 70千人	189千人

② 収益的収入

運輸収益の減	△	4,883,243 千円
運輸雑収益の減	△	163,178 千円
雑収益の減	△	3,600 千円

③ 収益的支出

人件費の減	△	42,400 千円
経費の増		6,120 千円
経費の減	△	377,222 千円
支払利息及び企業債取扱諸費の増		31,878 千円
消費税及び地方消費税の減	△	389,752 千円

④ その他

特別減収対策企業債の増		5,100,000 千円
-------------	--	--------------

2 補正後の収益的収入及び支出

(南北線+東西線)

(単位:千円)

科 目	令 和 2 年 度		
	既決予算額	補正予定額 (△減)	補正後予算額
高速鉄道事業収益	24,668,146	△ 5,050,021	19,618,125
営業収益	19,539,981	△ 5,046,421	14,493,560
運輸収益	17,898,643	△ 4,883,243	13,015,400
運輸雑収益	1,641,338	△ 163,178	1,478,160
営業外収益	5,128,155	△ 3,600	5,124,555
受取利息及び配当金	150		150
他会計補助金	522,608		522,608
長期前受金戻入	4,545,626		4,545,626
雑収益	59,771	△ 3,600	56,171
特別利益	10		10
過年度損益修正益	10		10
高速鉄道事業費用	27,148,398	△ 771,376	26,377,022
営業費用	24,661,832	△ 413,502	24,248,330
人件費	4,257,609	△ 42,400	4,215,209
経費	7,312,540	△ 371,102	6,941,438
減価償却費	13,091,683		13,091,683
営業外費用	2,436,556	△ 357,874	2,078,682
支払利息及び 企業債取扱諸費	1,652,807	31,878	1,684,685
消費税及び地方消費税	779,305	△ 389,752	389,553
雑支出	4,444		4,444
特別損失	10		10
過年度損益修正損 予備費	10 50,000		10 50,000
当年度純損益 (税込み)	△ 2,480,252	△ 4,278,645	△ 6,758,897
当年度純損益 (税抜き)	△ 2,699,190	△ 4,280,168	△ 6,979,358
繰越利益剰余金 (△繰越欠損金)	△ 86,717,954		△ 86,717,954
未処分利益剰余金 (△未処理欠損金)	△ 89,417,144	△ 4,280,168	△ 93,697,312

(注1) 消費税及び地方消費税込みの額である。ただし、当年度純損益(税抜き)、繰越利益剰余金及び未処分利益剰余金については、消費税及び地方消費税抜きの額である。

(注2) 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う減収対策のため、特別減収対策企業債5,100,000千円を借り入れる。

(注3) 繰越利益剰余金は、現存しない資産に係る資本剰余金40,715千円を処分する前の額である。

(参考) 補正後の収益的収入及び支出の路線別内訳

(南北線)

(単位:千円)

科 目	令和2年度		
	既決予算額	補正予定額 (△減)	補正後予算額
高速鉄道事業収益	16,467,812	△ 3,643,325	12,824,487
営業収益	14,641,459	△ 3,639,725	11,001,734
運輸収益	13,435,433	△ 3,481,517	9,953,916
運輸雑収益	1,206,026	△ 158,208	1,047,818
営業外収益	1,826,343	△ 3,600	1,822,743
受取利息及び配当金	113		113
他会計補助金	461,515		461,515
長期前受金戻入	1,314,211		1,314,211
雑収益	50,504	△ 3,600	46,904
特別利益	10		10
過年度損益修正益	10		10
高速鉄道事業費用	14,136,579	△ 494,468	13,642,111
営業費用	12,659,869	△ 236,202	12,423,667
人件費	2,667,903	△ 36,096	2,631,807
経費	4,240,327	△ 200,106	4,040,221
減価償却費	5,751,639		5,751,639
営業外費用	1,446,700	△ 258,266	1,188,434
支払利息及び	795,063	25,872	820,935
企業債取扱諸費			
消費税及び地方消費税	647,193	△ 284,138	363,055
雑支出	4,444		4,444
特別損失	10		10
過年度損益修正損	10		10
予備費	30,000		30,000
当年度純損益(税込み)	2,331,233	△ 3,148,857	△ 817,624

(東西線)

(単位:千円)

科 目	令和2年度		
	既決予算額	補正予定額 (△減)	補正後予算額
高速鉄道事業収益	8,200,334	△ 1,406,696	6,793,638
営業収益	4,898,522	△ 1,406,696	3,491,826
運輸収益	4,463,210	△ 1,401,726	3,061,484
運輸雑収益	435,312	△ 4,970	430,342
営業外収益	3,301,812		3,301,812
受取利息及び配当金	37		37
他会計補助金	61,093		61,093
長期前受金戻入	3,231,415		3,231,415
雑収益	9,267		9,267
高速鉄道事業費用	13,011,819	△ 276,908	12,734,911
営業費用	12,001,963	△ 177,300	11,824,663
人件費	1,589,706	△ 6,304	1,583,402
経費	3,072,213	△ 170,996	2,901,217
減価償却費	7,340,044		7,340,044
営業外費用	989,856	△ 99,608	890,248
支払利息及び	857,744	6,006	863,750
企業債取扱諸費			
消費税及び地方消費税	132,112	△ 105,614	26,498
予備費	20,000		20,000
当年度純損益(税込み)	△ 4,811,485	△ 1,129,788	△ 5,941,273

(注) 消費税及び地方消費税込みの額である。

なお、路線別の内訳は、一部、運輸収益比や営業キロ比等により按分をしている。

3 補正後の資本的収入及び支出

(南北線+東西線)

(単位:千円)

科 目	令和2年度		
	既決予算額	補正予定額 (△減)	補正後予算額
高速鉄道事業資本的収入	2,642,856		2,642,856
高速鉄道事業資本的支出	10,033,020		10,033,020
差 引	△ 7,390,164		△ 7,390,164

補 て ん 財 源	5,827,015	△ 4,280,168	1,546,847
消費税及び地方消費税 資本的収支調整額	213,997		213,997
損益勘定留保資金	8,517,338		8,517,338
当年度純損益	△ 2,699,190	△ 4,280,168	△ 6,979,358
前年度繰越金	△ 205,130		△ 205,130
特別減収対策企業債	0	5,100,000	5,100,000
当年度末資金剰余額	△ 1,563,149	819,832	△ 743,317

(注) 消費税及び地方消費税込みの額である。ただし、補てん財源及び当年度末資金剰余額については、消費税及び地方消費税抜きの額である。